

第2回災害ボランティアセンター運営支援者研修 開催要項

- ◇ 趣 旨 令和元年東日本台風災害に対応した災害ボランティアセンターは、県内外の社会福祉協議会職員、ボランティアにより支えられ、被災者支援に大きな役割を果たしました。
- 設置された災害ボランティアセンターでは、「技術系」と呼ばれる、住宅などの専門的な技術をもつ NPO・NGO と連携・協働し、それぞれの強みを活かした活動を展開することが求められました。
- 今後は、社協をはじめとする運営支援者も最低限必要な住宅などに関する知識を学ぶとともに、被災者を支援することに対する想いを共有することで、より一層スムーズな連携・協働を進めていかなければなりません。
- そこで、災害ボランティアセンターを立上げ、運営をしていくスタッフが、今後起こりうる災害に備えて必要なスキル・ノウハウを学び、他機関と円滑に連携・協働できるようになるために開催します。
- ◇ 主 催 社会福祉法人長野県社会福祉協議会、長野県内社協職員連絡協議会
- ◇ 日 時 【伊那会場】令和2年12月7日（月）～9日（水）
【長野会場】令和2年12月22日（火）～24日（木）
1・2日目 10：00～16：00 3日目 9：00～12：00
※両日程、同内容になりますが、プログラムの変更・短縮の可能性があります。ご承知おきください。
※基本は全日程の参加になります。部分的な参加は事務局へご相談ください。
- ◇ 会 場 【伊那会場】かんでんぱぱ くぬぎの杜カルチャーハウス
(伊那市西春近 5681)
【長野会場】長野県社会福祉総合センター講堂（長野市若里 7-1-7）
- ◇ 対 象 市町村社会福祉協議会職員、NPO・NGO、災害支援関係団体、ボランティア団体、災害支援に関心のある方
- ◇ 定 員 各回会場参加 40 名（オンライン参加 20 名）
※申込の状況により、別会場を案内させていただく場合があります。
- ◇ 講 師 黒澤 司 氏（公益財団法人日本財団災害支援チーム・シニアオフィサー）
吉村 誠司 氏（OPENJAPAN 理事）
前原 土武 氏（災害 NGO 結 代表）
石井布紀子 氏（NPO 法人さくらネット 代表理事）

- ◇ プログラム 別紙プログラムをご確認ください。
※内容は変更する場合があります。ご了承ください。
- ◇ 参加費 無料
- ◇ 申込方法 令和2年11月30日(月)までに下記URLよりお申込みください。
Google フォームを利用しています。
参加申込みフォーム URL : <https://forms.gle/H4nV38An9u3rSVrp6>
- ◇ その他
 - (1) 昼食は各自でご準備ください。
 - (2) 本研修に係る個人情報は、本会の「個人情報の保護に関する方針」に基づき適切に取り扱い、他の目的で使用することはありません。受講者の相互交流のため、受講者に対し受講者氏名・所属機関等についての情報提供を行います。
 - (3) 当日は消毒液・参加前の検温等の新型コロナウイルス感染症対策には十分配慮して運営します。参加される方につきましても、当日は、事前検温・マスク着用などの対策をお願いします。
 - (4) 37.5℃以上の発熱がある方、せき・息切れ・強いだるさなどの症状がある方、頭痛・のどの痛み・嗅覚味覚障害がある方、マスクなど用意ができない方には、当日のご参加をお断りする場合がありますのでご承知おきください。
 - (5) 自然災害や犯罪予告等により参加者の安全を確保できないと判断し、本研修を中止または延期する場合は、長野県社会福祉協議会ホームページに掲載して通知しますのでご確認ください。
- ◇ 問合せ先 長野県社会福祉協議会 まちづくりボランティアセンター(担当：小林)
Tel : 026-226-1882 Fax : 026-228-0130
E-mail : vcenter@nsyakyō.or.jp

プログラム

1日目

時間	内容
9:30~10:00	受付・事務連絡
10:00~12:00	【話題提供・協議①】 「災害の歴史とは、災ボラのこれまで。」 これまでの災害ボランティア、災害ボランティアセンターはどんな歩みをしてきたのか、振り返ります。
12:00~13:00	休憩
13:00~15:00	【鼎談】 「これまで、これからの災害支援」 黒澤司 氏×吉村誠司 氏×石井布紀子 氏 長年に渡り全国各地で被災者支援に、それぞれの立場から携わってきた3名の経験や思いから、これからの地域福祉や被災者支援活動に求められることを考えます。
15:00~16:00	【話題提供・協議②】 「そもそも災害とは？被害とは？」 そもそも災害とはなにか。災害、被害、それらによる避難について改めて考え、これからの支援活動を考えます。

2日目

時間	内容
10:00~11:30	【話題提供・協議③】 「3者連携ってなに？行政・法律・制度のことを知る。」 連携とはなにか、被災した地域のため、人たちのために、3者連携はなにが求められているのかを学びます。
11:30~12:30	休憩
12:30~16:00	【演習】 「家の構造や専門知識を知ろう」 家の壁や床の構造について、体験を含めながら具体的な技術を学び、災害支援の幅を広げます。

3日目

時間	内容
9:00~10:30	【話題提供・協議④】 「支援の在り方について考える」 支援をする上で、なにを大切にしていかなければいけないのか。災害支援の在り方について考えます。
10:30~12:00	【話題提供・協議⑤】 「見立てとは？見立てのポイントについて学ぶ。」 発災後必要不可欠な見立て。支援者としてなにを見立てなければならないのか。見立てのポイントについて学びます。
12:00	閉会

※内容は変更する場合があります。ご了承ください。